

地域意見交換の結果について

目 次

1. 開催内容	1
2. 開催日時及び参加者数.....	2
3. 地域ごとのご意見まとめ	
3-1 六地蔵地域	3
3-2① 黄檗地域.....	5
3-2② 黄檗地域（志津川）	7
3-3① 宇治地域.....	9
3-3② 宇治地域（白川）	11
3-4 槇島地域.....	13
3-5 小倉地域.....	15
3-6 大久保地域	17
3-7 山間地域.....	19
3-8 全地域.....	21
4. アンケート結果	
4-1 六地蔵地域	23
4-2 黄檗地域.....	24
3-3 宇治地域.....	25
3-4 槇島地域.....	26
3-5 小倉地域.....	27
3-6 大久保地域	28
3-7 山間地域.....	29

1. 開催内容

まちづくりオープンハウス

【開催内容】

- ① マスタープラン説明パネルの展示
- ② マスタープラン説明映像の上映

【意見の聴取方法】

- 対話形式での聞き取り
- 記述式アンケート
- シールアンケート(強み・弱み)
- 付箋アンケート(アイデア提案)



① 説明パネルの展示



② 説明映像の上映

意見交換会

【開催内容】

- ③ マスタープラン素案の説明
- ④ オープンハウスでの意見紹介

【意見の聴取方法】

- まちづくりに関する意見交換



③素案の説明



④オープンハウスでの
意見紹介

オンライン版 まちづくりオープンハウス

【開催内容】

- ⑤ マスタープラン説明パネルの掲載(①と同じもの)
- ⑥ マスタープラン説明映像の上映(②と同じもの)

【意見の聴取方法】

- オンライン版アンケート

2. 開催日時及び参加者数

【市内 10 会場での開催結果】

開催日	対象地域	会場	オープンハウス		意見交換会	
			時間	参加者数	時間	参加者数
10月12日(火)	山間地域	アクトパル宇治	11:00~15:30	26名	15:30~17:00	25名
10月14日(火)	宇治地域	ゆめりあうじ	11:00~18:00	19名	19:00~20:30	8名
10月15日(金)	槇島地域	槇島コミュニティセンター	14:00~18:00	16名	19:00~20:30	6名
10月18日(月)	黄檗地域	黄檗体育館	11:00~18:00	23名	19:00~20:30	11名
10月21日(木)	白川	白川集会所	13:30~15:30	5名	15:30~17:00	2名
10月23日(土)	志津川	志津川集会所	13:30~15:30	16名	15:30~17:00	13名
10月29日(金)	六地蔵地域	六地蔵公会堂	11:00~18:00	11名	19:00~20:30	8名
10月30日(土)	市内全域	生涯学習センター	11:00~18:00	32名	19:00~20:30	8名
11月2日(火)	大久保地域	南宇治コミュニティセンター	11:00~18:00	14名	19:00~20:30	11名
11月11日(木)	小倉地域	西小倉コミュニティセンター	11:00~18:00	21名	19:00~20:30	13名

→ 延べ 288 名（オープンハウス 183 名、意見交換会 105 名）の方にご参加いただきました。

【オンラインでの開催結果（アンケートの回答者数）】 ※ 9月29日(水)から11月19日(金)まで実施

お住まいの地域	アンケート回答者数
黄檗地域	2名
宇治地域	3名
槇島地域	1名
小倉地域	3名
大久保地域	1名

→ 10 名の方にアンケートにご協力頂きました。

3. 地域ごとのご意見まとめ

3-1 六地蔵地域（六地蔵・木幡・平尾台）

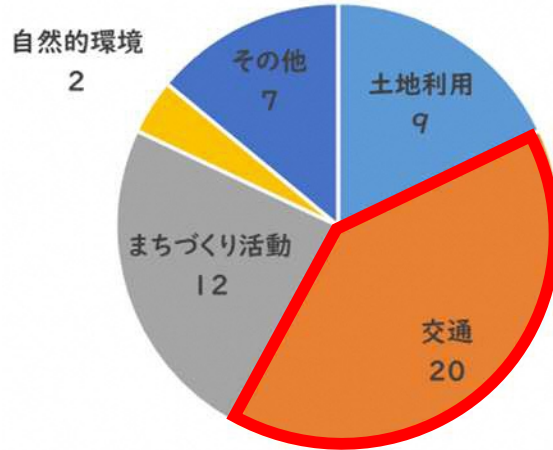
開催日	対象地域	会場	オープンハウス		意見交換会	
			時間	参加者数	時間	参加者数
10月29日(金)	六地蔵地域	六地蔵公会堂	11:00~18:00	11名	19:00~20:30	8名

(1) ご意見の総括（オープンハウスでの聞き取り、記述式アンケートの自由記入欄、意見交換での発言）

ご意見の分野ごとに見ると

- 交通
- まちづくり活動
- 土地利用

に関する意見を多く頂きました。



(2) ご意見の概要

部門	市民意見	市の見解
土地利用 (9件)	<p>○北の玄関口の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・六地蔵は、京都市と接しており地域性に配慮したまちづくりが必要 ・六地蔵は北の玄関口と言われるがそれにふさわしい看板などもない <p style="text-align: right;">など</p>	<p>○位置づけ済【p66】（地域別構想：5-1 土地利用の方針(2) 商業地）</p> <p>京都市域と一体となった業務、住宅などのまちなみを形成していることから、相互効果が期待できるよう地区計画等を活用し、本市の北の玄関口にふさわしいにぎわいと活力ある都市空間の創出を検討するとしています。</p>
	<p>○駅周辺の変化への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型のスーパーは、高齢者になると食品売り場に行くのが遠くなる。商店街の小さい店舗の方が便利になる。 ・マンションができ、人口が増加することでまちの活性化を図ってほしい。 ・マンションが増えているが、周辺の整備も同時にしていく必要があり、周辺景観との調和も必要。 <p style="text-align: right;">など</p>	<p>○位置づけ済【p66】（地域別構想：5-1 土地利用の方針(2) 商業地）</p> <p>連携拠点として、鉄道駅と連携した快適な歩行空間の充実を図るなど、回遊できるまちづくりに努め、市民の商業ニーズの変化を踏まえ地域の特性をいかした魅力ある商業・業務集積を誘導します。</p>

部門	市民意見	市の見解
交通 (20件)	○利便性の良さを活かしたまちづくり ・六地蔵は交通の利便性が良く通勤にはとても便利で、若い人に選んでもらえる地域だと思う。 ・大阪、滋賀、奈良などこへ行くにも便利な場所。など	○位置づけ済【p63】(地域別構想: 1.地域の特徴) 多様な交通ネットワークを活かし、京都市域と一体となった快適でにぎわいや活力ある都市空間が形成されている地域と考えております。
	○歩道の整備について ・奈良街道や御蔵山商店街の歩道がデコボコで歩行者や自転車が危なくて通りにくい。 ・町並み交差点から京阪六地蔵に抜ける道はスピードを出す車が多く歩行者にとって危険だ。など	○位置づけ済【p67】(地域別構想:5-2 交通の方針(2)道路②その他道路) 地域内の日常生活に密着している主要な道路は、歩行空間の確保等安全性を考慮した整備、改良を検討します。
	○地域コミュニティについて ・御蔵山商店街に高齢者が「通いの場」というコミュニティを作るなど動きはあるが世代間交流ができるような仕組みがない。 ・町内会など既存のコミュニティの維持が困難になってきている。など	○位置づけ済【p68】 (地域別構想:5-5まちづくり活動の方針) ・マスタープランではまちづくりという観点から地区まちづくり協議会と将来のまちの姿を共有し、活動を支援するとしています。 ・町内会の活性化に関しては、関連部署と情報共有を図ります。
まちづくり活動 (12件)	○木幡池を活かしたまちづくり ・木幡池は四季を通じて野鳥が飛来する市内でも数少ない場所であり木幡池を活かしたまちづくりをしてほしい。など	○位置づけ済【p67】(地域別構想: 5-3 自然的環境の保全の方針(1)自然的環境) 木幡池は貴重な地域資源であり、その保全を図るため、自然的環境の保全の方針において「木幡池は、治水機能を確保しつつ、関係機関と連携を図り、地域の人々にも身近で親しまれる自然豊かな水辺づくりをめざします」としています。
自然的環境 (2件)		

(3) オープンハウスの感想など

- ・宇治市の魅力として市全体の人が考える魅力と六地蔵地域の人が考える魅力に少しズレがあるのが印象的でした。
- ・丁寧に説明して下さって知らなかったことをたくさん知ることができました。既存のインフラを活用したまちづくりをしてほしい。



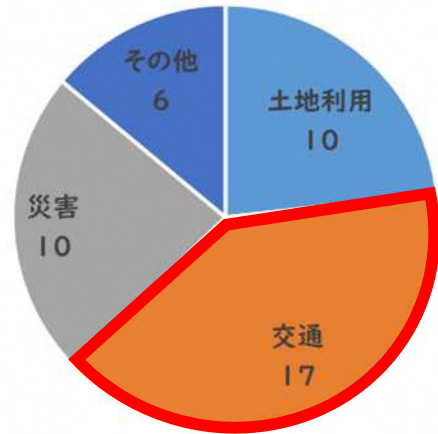
3-2① 黄檗地域 (五ヶ庄・羽戸山・菟道・明星町・志津川)

開催日	対象地域	会場	オープンハウス		意見交換会	
			時間	参加者数	時間	参加者数
10月18日(月)	黄檗地域	黄檗体育館	11:00~18:00	23名	19:00~20:30	11名

(1) ご意見の総括(オープンハウスでの聞き取り、記述式アンケートの自由記入欄、意見交換での発言)

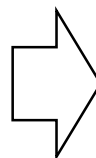
ご意見の分野ごとに見ると

- 交通
 - 土地利用
 - 災害
- に関する意見を多く頂きました。



(2) ご意見の概要

部門	市民意見
土地利用(10件)	<p>○日常生活サービス施設へのアクセス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化により買い物難民が増えている ・買い物、通院、銀行へのアクセスが困難な地域がある など
	<p>○開発について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・傾斜地に宅地開発が行われると聞いている。高い擁壁や区画から出る道路の位置など不安な点も多く、土地利用の方針、森林・緑地等の「市街地の背後に広がる森林や宇治川河川敷等の緑の保全に努めます」と合わない ・住宅地周辺の開発では災害避難路などを含め十分検討してほしい など



市の見解
<p>○修正【p72】(地域別構想: 5-1 土地利用の方針(1)住宅地)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低層住宅地の形成に文言を追加 「また、良好な低層住宅地では住環境を保護するという目的を考慮しつつ、高齢化の進展等による身近な買物・サービス施設の必要性など市民ニーズを踏まえ、立地の妥当性、周辺環境への影響を考慮した総合的な住宅地の形成を検討します。」
<p>○関連計画等 (宇治市まちづくり景観条例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治市では、無秩序な開発事業を防止し、市民・事業者・市の協同により地域の特性に応じた良好な居住環境の整備及び景観の形成を図るため、宇治市まちづくり景観条例を定めております。 ・個別の宅地開発については、関連部署と情報共有を図ります。

部門	市民意見	市の見解
交通 (17件)	<p>○歩道について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩道が狭く、凸凹も多く歩きにくい ・JR黄檗駅周辺の道路を歩きやすく整備してほしい ・駅周辺のバリアフリー ・萬福寺の前の道路がガタガタしていて歩きにくいなど 	<p>○位置づけ済【p74】（地域別構想： 5-2 交通の方針（1）公共交通）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JR 黄檗駅及び駅周辺のバリアフリー化に取組み、交通結節点機能の向上に努めます。 ・主要な道路については、歩行区間の確保や踏切の改善、交差点改良など、歩行者の安全性を考慮した整備・改良を検討します。
	<p>○公共交通について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民も力をあわせてバス路線を守るような取組みを ・自家用車のない人には東西移動が困難 ・黄檗体育館など公共施設と住宅地を結ぶ交通機関があると便利など 	<p>○位置づけ済【p51】 （全体構想：4-3 交通（1）公共交通）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「市民生活を支える公共交通体系をめざします」として、既存公共交通の利用促進、既存公共交通を基盤とした新たな移動ニーズへの対応など検討を進めます。
防災 (10件)	<p>○災害への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台風など自然災害が頻発している地球規模の温暖化対策を考慮した防災対策を。 ・山林の整備、土砂災害警戒区域が近く心配。 ・ハザードマップの情報について、ペットを連れていける所や高齢者や障がい者に配慮した避難所など内容を充実させてほしい。 ・災害は想定外に発生するので、それに対応できるまちづくりを。など 	<p>○位置づけ済【p30】 （全体構想：基本目標その3）</p> <p>「総合的に災害リスクに対応できる都市づくり」として、災害リスクの情報を共有したうえで防災・減災対策を実施し、多様な災害リスクと共存しながら安全で安心して住み続けられる都市づくりをめざします。</p>

(3) オープンハウスの感想など

- ・市の職員の方と同じ地域に住んでいる方と、パネルを見ながらお話できたのは貴重な経験でした
- ・これから自分たちが快適に暮らせるように宇治市全体で考えて、より良い環境になればと願っています
- ・実際の行政に具体的に反映させる拘束力が弱いのではないかと
- ・市民の生の声を吸い上げようとする意欲には敬意を表する



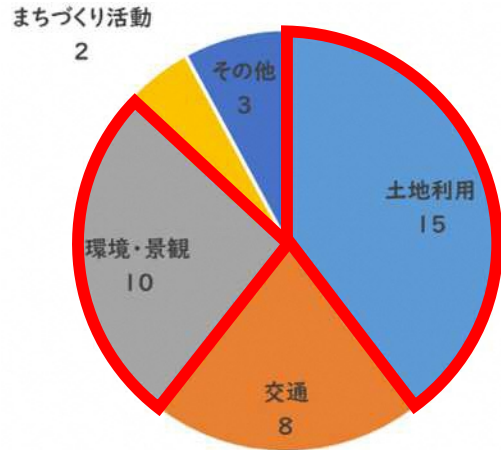
3-2② 黄檗地域 (志津川)

開催日	対象地域	会場	オープンハウス		意見交換会	
			時間	参加者数	時間	参加者数
10月23日(土)	志津川	志津川集会所	13:30~15:30	16名	15:30~17:00	13名

(1) ご意見の総括(オープンハウスでの聞き取り、記述式アンケートの自由記入欄、意見交換での発言)

ご意見の分野ごとに見ると

- 土地利用
 - 環境、景観
- に関する意見を多く頂きました。



(2) ご意見の概要

部門	市民意見	市の見解
土地利用 (15件)	<p>○市街化調整区域のまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街化調整区域であるため、建物が老朽化しても建て替えができない、売買条件の折り合いが付かないなど新たな土地利用が困難で、子どもたちも志津川に戻って来れない。 ・高齢化が進みこのままではコミュニティが成り立たなくなるため、地区計画制度を活用したまちづくりに取り組んでいきたい。 ・休耕地において、資材置場の利用が多い。 <p style="text-align: right;">など</p>	<p>○修正【p73】(地域別構想: 5-1 土地利用の方針(4) 山間集落地)</p> <p>地域と課題を共有しながらまちづくりの検討を進めるため、文言を追加。</p> <p>「市街化を抑制すべき区域であるという市街化調整区域の性格を変えない範囲で住環境の維持や秩序ある発展など地域振興に向けたまちづくりについては、地区計画その他手法の活用について、地元とともに検討を進めます。」</p>
交通 (8件)	<p>○地域の移動手段について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・志津川バイパスを走っている「やんたんバス」に乗せてほしい。 ・高齢になって、歩くのがしんどくなった時に、移動手段がなく心配している。 <p style="text-align: right;">など</p>	<p>○位置づけ済【p51】</p> <p>(全体構想:4-3 交通(1) 公共交通)</p> <p>全体構想の交通の方針「市民生活を支える公共交通体系をめざします」のとおり「鉄道やバスの既存の公共交通を維持」しながら、「そこに至る新たな移動ニーズ」を検討する必要があると考えています。</p>

部門	市民意見	市の見解
公園・緑地、環境、景観 (10件)	<p>○自然環境について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺を山に囲まれており、一見緑豊かな地域に見えるが、人工林は放置され、自然林は松枯れやナラ枯れにより倒木が見られるなど、緑豊かな山の体をなしていない。 ・近年の集中豪雨により、堆積した落葉や土砂の流出により竹が倒れ通れなくなっている道もある。 ・ホタルの飛び交うまちづくりは、取り組んでいないので記載をなくしてほしい。 <p style="text-align: right;">など</p>	<p>○修正【p71】</p> <p>(地域別構想:2.地域の現状)</p> <p>地域の現状の志津川に関する文言を変更「地域住民によるホタルの飛び交うまちづくりのため生態系を守る取組みをすすめている」を削除し、「志津川周辺の山では、人工林は手入れされずに放置され、自然林は松枯れやナラ枯れによる倒木が見られます」とします。</p>
まちづくり活動 (2件)	<p>○パートナーシップによるまちづくり活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域としては、市街化調整区域における地区計画を活用したまちづくりに一刻も早く取り組みたいので、市も協力してほしい。 <p style="text-align: right;">など</p>	<p>○位置づけ済み【p76】(地域別構想:5-5 まちづくり活動の方針)</p> <p>地域と課題を共有しながら、市・市民・事業者がパートナーシップによるまちづくり活動の推進に取り組むべきと考えています。まちづくり活動の方針のとおり、地域の将来のまちの姿を共有し、住民によるまちづくり活動を支援していきます。</p>
その他 (3件)	<p>○地域活性化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天ヶ瀬ダムへの観光や、地域資源を活用した観光を連携させて、地区の活性化につなげてほしい。 <p style="text-align: right;">など</p>	<p>○位置づけ済み【p74】(地域別構想:5-3 自然的環境の保全および景観形成等の方針(2)公園・緑地)</p> <p>天ヶ瀬ダムの放流を間近で体感することが出来る広場の整備や、宇治川の堤防を利用した緑道などとあわせて、市民の散策やレクリエーションの場とするとともに、周辺観光につながるよう自然的環境を損なわない範囲での利用を進めていきます。</p>

(3) オープンハウスの感想など

- ・参加して良かったです。今後もこのような催しがあると市民として積極的にかかわることができます。



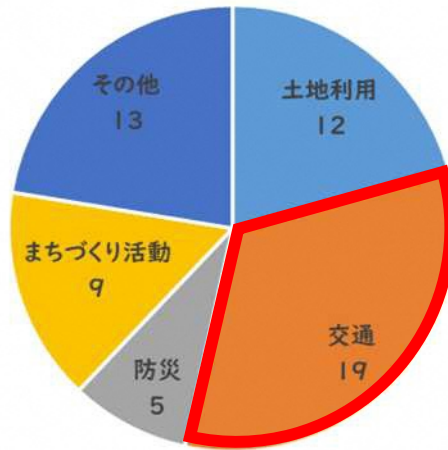
3-3① 宇治地域 (宇治・折居台・琵琶台・天神台・南陵町・神明・白川)

開催日	対象地域	会場	オープンハウス		意見交換会	
			時間	参加者数	時間	参加者数
10月14日(火)	宇治地域	ゆめりあうじ	11:00~18:00	19名	19:00~20:30	8名

(1) ご意見の総括(オープンハウスでの聞き取り、記述式アンケートの自由記入欄、意見交換での発言)

ご意見の分野ごとに見ると

- 交通
 - 土地利用
 - まちづくり活動
- に関する意見を多く頂きました。



(2) ご意見の概要

部門	市民意見	市の見解
土地利用(12件)	<p>○居住ニーズの変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢になり車を手放したら折居台には住めなくなり、駅周辺のマンションに引っ越した ・用途地域は昭和40年代に作られたものがベースとなっているが、その時代とは産業構造、人口などが大きく変わっており、用途地域と居住ニーズがあっていない所がある <p style="text-align: right;">など</p>	<p>○修正【p80】(地域別構想: 5-1 土地利用の方針(1)住宅地)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低層住宅地の形成に文言を追加 <p>「また、良好な低層住宅地では住環境を保護するという目的を考慮しつつ、高齢化の進展等による身近な買物・サービス施設の必要性など市民ニーズを踏まえ、立地の妥当性、周辺環境への影響を考慮した総合的な住宅地の形成を検討します。」</p>
	<p>○新たな工業立地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業地の面積が狭すぎる。工業団地までを作るスペースは無いかもしれないが、対策が必要。 ・宇治市で素晴らしいものづくりをしても、会社を大きくしようとしたときに宇治市から出ていくという話を聞く <p style="text-align: right;">など</p>	<p>○位置づけ済【p39】(全体構想:将来的な都市の骨格「産業立地検討エリア」)</p> <p>全体構想の将来的な都市の骨格「産業立地検討エリア」に記載のとおり、「将来にわたって持続発展できる強い市内産業をつくり、定住人口につながる多様な働く場を創出するための検討を進めていくエリア」を設定しました。</p>

部門	市民意見	市の見解
交通 (19件)	<p>○歩行空間の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車が走る道は整備されているが、歩道が危ない。歩道が途中で終わってしまい、反対側の歩道に渡らないといけないところもある。子どもも大人も安心して歩けるかどうか、それがまちの活性化につながる。 ・歩行者や車いすで移動するには危ない所が多い。 ・JR 奈良線複線化で観光客も歩いて来れるまちをめざすのか。 など 	<p>○位置づけ済【p82】(地域別構想: 5-2 交通の方針(2) 道路②その他道路)</p> <p>「地域内活動を支える道路網の整備」として、幹線道路の整備による通過交通の地域流入を抑制するなど周辺居住環境の向上や、地域全体としての魅力ある歩行者空間づくりをめざします。</p>
	<p>○道路の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中宇治は自動車交通や道路に課題を抱えている。 ・定住人口や交流人口を増やすには交通が要だが、京都でも縦貫道が出来て寂れてしまったまちがあるように、交通網の整備により、ただ通過されるリスクもあるので十分な検討が必要。 など 	<p>○位置づけ済【p82】(地域別構想: 5-2 交通の方針(2) 道路①幹線道路)</p> <p>「市街地にアクセスする幹線道路網の整備」として、新名神高速道路開通後の交通状況を見極め、交通の円滑化をはじめ交通容量の拡大や通過交通の市街地流入の抑制などによる交通分散・円滑化の検討を進めていきます。</p>
防災 (5件)	<p>○無電柱化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちなかの狭い道路は、歩行空間の確保や防災上の観点から無電柱化を進めてほしい。 	<p>○修正【p56】</p> <p>(全体構想:4-6 都市防災の方針)</p> <p>「無電柱化や耐震化などにより電気、ガス、上・下水道などのライフラインの機能強化をめざします」と追記いたします。</p>
	<p>○防災に関する情報について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の自主防災のための情報をもっと発信してほしい。(町内会に情報が入ってこない) ・宇治川の堤防は水害時にダムがあるから絶対安心とは思えない。 など 	<p>○位置づけ済【p56】</p> <p>(全体構想:4-6 都市防災の方針)</p> <p>「災害リスクを踏まえたまちづくりを進めます」において、市民と浸水や土砂災害の危険性のある地域の情報の共有に努め、災害リスクを踏まえた上でまちづくりを進めます。</p>
まちづくり活動 (9件)	<p>○中宇治のポテンシャルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中宇治は魅力的な施設が出来て、人口が最近は増えているようだ。今後もよくなる可能性がある。 ・JR奈良線の複線化により定時制が確保されると、ベットタウンとして再び選ばれる可能性が出てくる。 ・産業が動くと雇用が生まれ生活ができ、まちが変わる。 など 	<p>○位置づけ済【p84】</p> <p>(地域別構想:5-5 まちづくり活動の方針)</p> <p>JR 宇治駅・京阪宇治駅周辺の商店街等やお茶と宇治のまち歴史公園、産業支援拠点等を含む一帯を「モデルエリア」に位置付け、子育て世代の支援と地域の活性化につながる一体的な取組みを進めます。</p>

(3) オープンハウスの感想など

- ・どのことも単に理想にならずぜひ実現できることを一市民として協力し願っております。
- ・計画プランの実行には、相当な時間と予算が必要であることを改めて認識いたしました。



3-3② 宇治地域（白川）

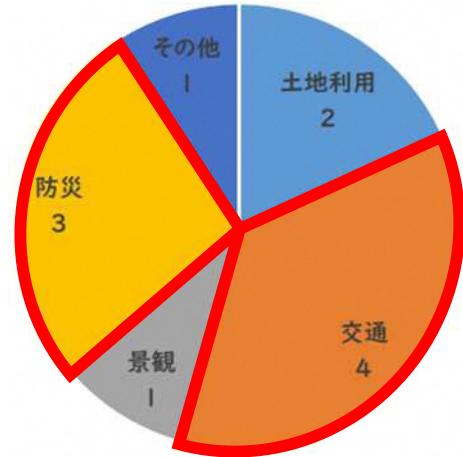
開催日	対象地域	会場	オープンハウス		意見交換会	
			時間	参加者数	時間	参加者数
10月21日(木)	白川	白川集会所	13:30~15:30	5名	15:30~17:00	2名

(1) ご意見の総括(オープンハウスでの聞き取り、記述式アンケートの自由記入欄、意見交換での発言)

ご意見の分野ごとに見ると

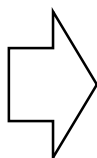
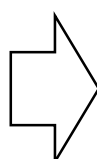
- 交通
- 防災

に関する意見を多く頂きました。



(2) ご意見の概要

部門	市民意見	市の見解
土地利用 (2件)	<p>○白川の良さを活かしたまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白川には歴史的遺産や街並みがあり、それを活かしたまちづくりをしてほしい。 ・お茶の白川として頑張れるようなまちづくりをしてほしい。 	<p>○位置づけ済【p83】(地域別構想: 5-3 自然的環境の保全および景観形成等の方針(4) 景観の方針)</p> <p>景観の方針として、「重要文化的景観に選定された地区や白川などその周辺地域については宇治らしい趣のある風情を守り、育てるため、歴史的風致の維持向上に重点的に取り組むエリアとし、各種施策に取り組めます。」</p>
交通 (4件)	<p>○道路ネットワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白川では通過交通による渋滞が発生している。 ・新名神高速道路の整備後の車の流れを心配している。 ・広域的な交通ネットワークの検討をしてほしい。 ・白川に通過交通が流れてこないよう対策してほしい。 	<p>○位置づけ済【p82】(地域別構想: 5-2 交通の方針(2) 道路①幹線道路)</p> <p>「市街地にアクセスする幹線道路網の整備」として、新名神高速道路開通後の交通状況を見極め、交通の円滑化をはじめ交通容量の拡大や通過交通の市街地流入の抑制などによる交通分散・円滑化の検討を進めていきます。</p>

自然的環境、景観 (1件)	○景観の保全について ・重要文化的景観地区の選定に向けた取り組みを頑張 ってほしい。		○位置づけ済【p83】(地域別構想: 5-3 自然的環境の保全および景観形成等 の方針(4)景観) 重要文化的景観に選定された地区や白川 などその周辺地域については宇治らしい趣 のある風情を守り、育てるため、歴史的風 致の維持向上に重点的に取り組むエリアと し、各種施策に取り組んでいきます。
防災(3件)	○避難場所の集会所について ・防災拠点、避難所となる集会所は地域にとって重要な 施設である。 ・現在の集会所は大雨の際に危険な位置であり、耐震的 にも問題がある。 ・集会所の建替えの取組みをしているため、宇治市の支 援をお願いしたい。		○関連計画(公共施設等総合管理計画) 公共施設等の適正配置や計画的保全によ り持続可能な市民サービスを維持してい くため、公共施設等の現状と課題を整理し、 更新・統廃合・長寿命化などの基本的な 方針を定めています。 ・関連部署と情報共有を図ります。

(3) オープンハウスの感想など

- ・若手茶農家と宇治市が意見交換を行う場を設けてほしい。



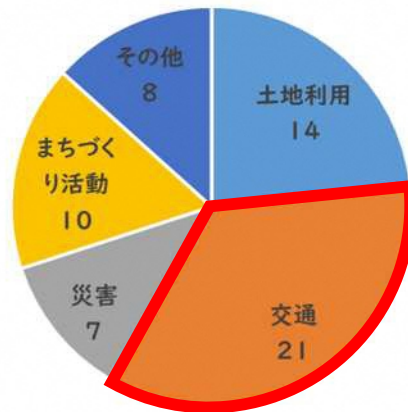
3-4 榎島地域（榎島町）

開催日	対象地域	会場	オープンハウス		意見交換会	
			時間	参加者数	時間	参加者数
10月15日(金)	榎島地域	榎島コミュニティセンター	14:00~18:00	16名	19:00~20:30	6名

(1) ご意見の総括（オープンハウスでの聞き取り、記述式アンケートの自由記入欄、意見交換での発言）

ご意見の分野ごとに見ると

- 交通
 - 土地利用
- に関する意見を多く頂きました。



(2) ご意見の概要

部門	市民意見	市の見解
土地利用 (14件)	<p>○新たな産業立地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・榎島は産業のまちなので、住むエリア工業エリアをちゃんと分けて住みやすいまちに。 ・榎島には工業用の広い土地はあまり残っていない。 ・既存の工業、準工業のエリアで工場の拡大ができる場所がない。 <p style="text-align: right;">など</p>	<p>○位置づけ済【p39】（全体構想：将来的な都市の骨格「産業立地検討エリア」）</p> <p>全体構想の将来的な都市の骨格に「産業立地検討エリア」に記載のとおり、「将来にわたって持続発展できる強い市内産業をつくり、定住人口につながる多様な働く場を創出するための検討を進めていくエリア」を設定しました。</p>
	<p>○巨椋池干拓田を活かしたまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・榎島には、巨椋池干拓田があり、農業も産業として成り立つ唯一の場所である。 ・コロナウイルス感染症の拡大により、ライフスタイルが大きく変わった。近場に自然があり、そこで子育てができ、働けるまちというのはポテンシャルが高いのではないか。 <p style="text-align: right;">など</p>	<p>○位置づけ済【p90】（地域別構想：5-3 自然的環境の保全および景観形成等の方針（1）自然的環境）</p> <p>巨椋池干拓田など広大な農地を代表とした自然的環境と調和したゆとりある生活環境を形成し、新たな生活スタイルをめざします。</p>

部門	市民意見	市の見解
交通 (21件)	<p>○道路の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・槇島の道路網を計画的に整備してほしい。 ・旧来の田園地域は農道ばかりで、普通車がすれ違える道路が少なく狭くて状態の悪い道も多い。 ・十一外線の鋭角の交差点が危険なため点滅信号を付けてほしい など 	<p>○位置づけ済【p89】(地域別構想: 5-2 交通の方針(2) 道路①幹線道路)</p> <p>槇島地域は行政界に位置する地域であり、またものづくり産業の集積地であることから広域的なまちづくりの視点による道路網の構築により、市民生活と産業活動の活性化を図る必要があるとしています。</p>
	<p>○公共交通のあり方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きい会社は向島駅から会社まで自社のバスで送迎しており、徳洲会病院も通院の人向けのバスを運行している。そうしたものと上手く連携してみんなが利用できる交通体系ができればよい。 ・車を運転しない人が増えているので、従業員を集めるためには何らかの公共交通が必要。 など 	<p>○位置づけ済【p89】(地域別構想: 5-2 交通の方針(1) 公共交通)</p> <p>槇島地域には鉄道駅がなくバスの便も少ないことから、移動手段の確保に向けて、新たな移動ニーズへの対応について、既存公共交通を基盤とした、持続可能な手法について検討します。</p> <p>また、地域住民の主体的な取組みに対して、既存公共交通との整合を図りながら、その運営に関する支援策を検討します。</p>
防災 (7件)	<p>○防災の情報について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内水については雨水貯留管の整備によりだいぶ良くなった。ハザードマップには5m冠水と記載されている地域があるが、危険度が強調されすぎていないか。 ・災害ハザードマップを共有しやすいように、情報を発信するだけのアプリを作ってはどうか。(安否確認のアプリは発信・受信により回線混雑になる) など 	<p>○位置づけ済【p56】(全体構想:4-6 都市防災の方針)</p> <p>都市防災の方針の「災害リスクを踏まえたまちづくりを進めます」において、市民と浸水や土砂災害の危険性のある地域の情報の共有に努め、災害リスクを踏まえた上でまちづくりを進めます。</p>
まちづくり活動 (10件)	<p>○地域の集える場について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの集える青少年センターが欲しい ・地域の拠点となり人が集える場所を作ってほしい ・小さな子どもが遊べる場所が少ない など 	<p>○関連計画(公共施設等総合管理計画)</p> <p>公共施設等の適正配置や計画的保全により持続可能な市民サービスを維持していくため、公共施設等の現状と課題を整理し、更新・統廃合・長寿命化などの基本的な方針を定めています。</p> <p>・関連部署と情報共有を図ります</p>

(3) オープンハウスの感想など

- ・長い目でみて住みよいまちづくりをめざして欲しいと思います。
- ・生まれた時から宇治に住んでいるので懐かしい写真があり良かったなと思いました。
- ・将来計画にこの地域の空き家対策、再活性化も一体的に考えてほしい。



3-5 小倉地域 (小倉町・伊勢田町・安田町)

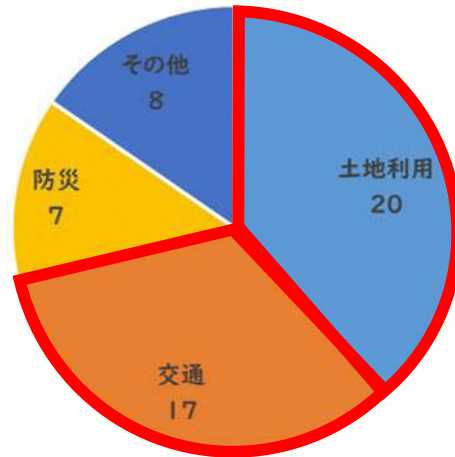
開催日	対象地域	会場	オープンハウス		意見交換会	
			時間	参加者数	時間	参加者数
11月11日(木)	小倉地域	西小倉コミュニティセンター	11:00~18:00	21名	19:00~20:30	13名

(1) ご意見の総括(オープンハウスでの聞き取り、記述式アンケートの自由記入欄、意見交換での発言)

ご意見の分野ごとに見ると

- 土地利用
- 交通

に関する意見を多く頂きました。



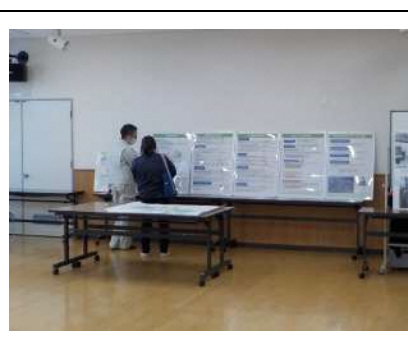
(2) ご意見の概要

部門	市民意見	市の見解
土地利用 (20件)	<p>○巨椋池干拓田を中心とした農地の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バードウォッチングのやぐらを建てるなど、巨椋池干拓田をいかしてほしい。 ・巨椋池干拓田の休耕田を利用しているが、水が良く管理されており、今後も大切にすべき。 ・農地を工業用の土地にするのではなく、工業地は大きい道路の沿道に作ればよい ・子どものころは、茶摘み体験があったが、今はその茶畑がない。今後も農業を大事にすべき。 <p style="text-align: right;">など</p>	<p>○位置づけ済【p96】(地域別構想: 5-1 土地利用の方針(4) 農地)</p> <p>農業やみどりは大事であり、基本的には守るべきと考えています。農業の土地利用の方針としても、広大な巨椋池干拓田は市街化調整区域および農業振興地域であり、引き続きその保全・振興に努め、地域に密着した農業の振興とバランスのとれた土地利用となるよう恵まれた自然・農業環境の維持・保全に努めるとしています。</p>
	<p>○近鉄小倉駅周辺のまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・任天堂資料館が小倉駅の近くに来れば、文化的な施設が集まってくるのではないか。 ・駅の高架を広めにつくり、そこに店舗や行政サービスコーナーが入るとよいのでは。 <p style="text-align: right;">など</p>	<p>○位置づけ済【p95】(地域別構想: 5-1 土地利用の方針(2) 商業地)</p> <p>既存商店などが並ぶ近鉄小倉駅周辺では、個性的で特色のある生活と商いが融合した活気あるまちを目指すとともに、駅前やアクセス性の良さをいかした上で、任天堂資料館(仮称)の新たな魅力を加え、主要地方道城陽宇治線沿道には魅力ある商業・業務集積を誘導するとしています。</p>

部門	市民意見	市の見解
交通 (17件)	<p>○道路の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東西を結ぶ道路が危険であり、今後のまちづくりによりさらに渋滞が起こるなら、拡幅など検討してほしい。 ・近鉄を跨いで東西に移動するのが困難。踏切を渡りやすくしてほしい。 ・近鉄小倉駅西側は、小学生も通学で通っているので安全な道路整備を。 など 	<p>○位置づけ済【p96】(地域別構想: 5-2 交通の方針(1) 公共交通)</p> <p>まちの玄関にふさわしいにぎわいのある駅前空間となるよう近鉄小倉駅周辺の整備を関係機関と連携し進めます。また、個性ある駅東西の地域を連絡することでまちの活性化につなげるとともに水害など災害時の避難通路とするなど防災力向上を検討します。</p>
	<p>○公共交通について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小倉からバスなどで東地域へ行くことができるようにしてほしい。 ・拠点間(特に小倉から宇治)の行き来ができるバスがほしい。 など 	<p>○位置づけ済【p96】(地域別構想: 5-2 交通の方針(1) 公共交通)</p> <p>中枢拠点をはじめ他の拠点とまちの魅力を共有できるようまちづくりと一体となった交通ネットワークの構築と、既存公共交通を基盤とした地域住民の新たな移動ニーズへの対応などを検討します。</p>
防災 (7件)	<p>○防災について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小倉は住宅が密集しており、地震時に火災が発生するなど複合的な災害には弱い。防災について、もっと地域で考えていく必要がある。 ・災害時の情報共有についてもっと明確にしてほしい。道路の車からのアナウンスでは聞こえない。 など 	<p>○関連計画等(宇治市地域防災計画)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害発生前の避難という観点からもハザードマップでの情報共有は重要と考えています。 ・関係部署と情報共有しながら引き続き検討が必要と考えています。

(3) オープンハウスの感想など

- ・ 私たちの宇治は、このように素晴らしい所だと胸を張れる地域づくりを目指してください。
- ・ 宇治市が主として何をめざしているのか分かりにくい。
- ・ 大和街道は歴史ある街道であり、活気あるまちにしてほしい。
- ・ 近鉄小倉駅周辺がどうなるのか楽しみです。



3-6 大久保地域（大久保町・伊勢田町・広野町羽拍子町・開町・寺山台・神明）

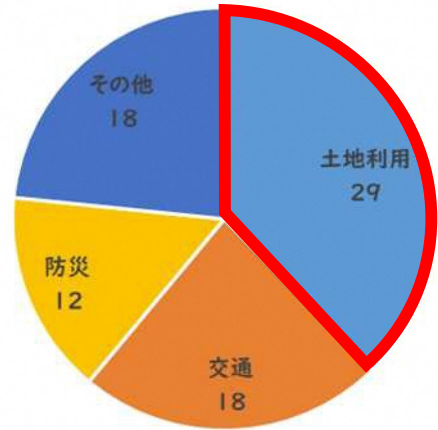
開催日	対象地域	会場	オープンハウス		意見交換会	
			時間	参加者数	時間	参加者数
11月2日 (火)	大久保地域	南宇治コミュニティセンター	11:00~18:00	14名	19:00~20:30	11名

(1) ご意見の総括（オープンハウスでの聞き取り、記述式アンケートの自由記入欄、意見交換での発言）

ご意見の分野ごとに見ると

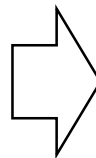
- 土地利用
- 交通
- 防災

に関する意見を多く頂きました。



(2) ご意見の概要

部門	市民意見
土地利用 (28件)	<p>○日常生活サービス施設へのアクセス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大久保の平盛から駅周辺の食品スーパーへ高齢者が歩いて行くのはしんどい。 ・福祉施設のお弁当や移動スーパーが地域では人気で地域の買い物ニーズが変化しているのでは。 ・食品スーパーや衣料品店が近くにできればよい。 <p style="text-align: right;">など</p>
	<p>○ものづくり産業の用地について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フェニックスパークの会社で、業務拡大のため、もっと広い土地を探している会社がある。すでに市外に出ていった会社もあり税金や雇用も減るのではないか。 ・ものづくりが大事。良い技術を持っている会社が市外へ出ていくのはもったいない。 <p style="text-align: right;">など</p>



市の見解
<p>○修正【p102】（地域別構想：5-1 土地利用の方針(1) 住宅地）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低層住宅地の形成に文言を追加 <p>「また、良好な低層住宅地では住環境を保護するという目的を考慮しつつ、高齢化の進展等による身近な買物・サービス施設の必要性など市民ニーズを踏まえ、立地の妥当性、周辺環境への影響を考慮した総合的な住宅地の形成を検討します。」</p>
<p>○位置づけ済【p39】（全体構想：将来的な都市の骨格「産業立地検討エリア」）</p> <p>全体構想の将来的な都市の骨格の「産業立地検討エリア」に記載のとおり、「将来にわたって持続発展できる強い市内産業をつくり、定住人口につながる多様な働く場を創出するための検討を進めていくエリア」を設定しました。</p>

部門	市民意見	市の見解
交通 (18件)	<p>○道路の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新宇治淀線は整備されて通やすくなったが、宇治淀線は歩道が急に狭くなったり、高低差が大きかったり通りにくい。車いすでは、狭くてUターンができない。 ・大久保小学校の近くの歩道も、小学生が信号待ちするには狭すぎる。 など 	<p>○位置づけ済【p103】(地域別構想：5-2 交通の方針(2) 道路①幹線道路)</p> <p>幹線道路の方針として、朝夕の交通渋滞の緩和や安全性向上のため、駅へアクセスする主要地方道宇治淀線および主要地方道城陽宇治線の拡幅など道路整備について引き続き関係機関と協力して進めるとしています。</p>
	<p>○周辺道路状況の変化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新名神高速道路が開通すると、そこから宇治市内への交通量が増えるかもしれない。 ・城陽にできるアウトレットモールに行き来する車は、大久保地域の道路を通過して渋滞するのではと心配している。 など 	<p>○位置づけ済【p51】(全体構想：4-3 交通の方針(2) 道路)</p> <p>産業や観光振興など今後のまちづくりの動向を踏まえた、地域特性を活かしたまちづくりの必要性、効率的な社会資本整備の必要性などを適宜評価しながら、まちの将来像を見越した道路網づくりに努めます。</p>
防災 (12件)	<p>○地域の防災について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・力をいれて取り組まれている地域の防災計画を公表して、他の地域でも参考にさせてほしい。 ・地域には避難所が少ないのに小中一貫校の整備により小学校が減って避難場所がなくなるのではと心配している。 など 	<p>○位置づけ済【p56】(全体構想：4-6 都市防災の方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市防災の方針の「災害リスクを踏まえたまちづくりを進めます」において、市民と浸水や土砂災害の危険性のある地域の情報の共有に努め、災害リスクを踏まえた上でまちづくりを進めます。 ・関係部署と情報共有を図ります。

(3) オープンハウスの感想など

- ・隣接する市町との連携で大久保地域の発展を願います。
- ・地域づくりには費用と時間がかかる。
- ・ハード面も大事だが、高齢化が進む中で、安心・安全・快適なまちづくりも必要と思う。ソフト面の充実と情報の共有化を考えてほしい。
- ・このまちには緑が少ない。街路樹を増やしてほしい。きれいなまちづくりをみんなでやっていきたい。



3-7 山間地域（炭山・二尾・池尾・東笠取・西笠取）

開催日	対象地域	会場	オープンハウス		意見交換会	
			時間	参加者数	時間	参加者数
10月12日 (火)	山間地域	アクトパル宇治	11:00~15:30	26名	15:30~17:00	25名

(1) ご意見の総括（オープンハウスでの聞き取り、記述式アンケートの自由記入欄、意見交換での発言）

ご意見の分野ごとに見ると

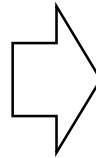
- 交通
- まちづくり活動

に関する意見を多く頂きました。



(2) ご意見の概要

部門	市民意見
土地利用 (9件)	<p>○農業振興地域の課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東笠取の農業振興地域の指定を外して土地利用の可能性を広げてほしい。 ・農業振興地域では農業用水路や農道の整備がほとんどされていない。 ・「笠取まちづくり計画」の方針に沿った取組みができていないところがある。 ・東笠取は高齢化により農業の担い手不足が深刻で農振地域のままでは益々閑散となる。 など
交通 (15件)	<p>○移動手段の確保について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通がなく、地域外とのつながりがもてない。 ・公共交通を導入し、移動手段を確保してほしい。 ・車を運転しない世代でも移動できる交通の確保。 ・炭山では助け合い事業をやっているが、高齢化が進むと現在運んでいる方が運んでもらう側になる。 ・移動する手段がない人に、スクールバスや福祉バス、アクトパルにやってくる観光バスなどの利用ができないか ・誰にも気兼ねなく利用できる公共交通が必要。 ・交通の問題は切実で、助け合い交通の支援ではなく市が主体となり取り組んでほしい。 など



市の見解
<p>○位置づけ済【p108】(地域別構想: 2.地域の現状)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画区域外であり農用地区域の指定を外すと土地利用の規制が無くなる地域があるため検討が必要。 ・関係部署と情報共有しながら引き続き検討します。
<p>○位置づけ済【p51】(全体構想: 4-3 交通の方針(1)公共交通)</p> <p>「市民生活を支える公共交通体系をめざします」とおり「宇治市公共交通体系基本計画」にて鉄道やバスの既存の公共交通を維持しながら、「そこに至る新たな移動ニーズ」を検討する必要があるとしています。</p> <p>○修正【p108】</p> <p>(地域別構想:3.地域づくりの主な課題)</p> <p>下線部の文言を追加。「社会的ニーズの変化を踏まえ、地域に必要な移動手段を確保するため、既存公共交通を基盤とした新たな移動ニーズへの対応が必要です」</p>

部門	市民意見	市の見解
まちづくり活動(14件)	<p>○災害発生時の避難について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台風が来るたびに倒木で道路の通行が困難になる ・災害が起きたとき、東笠取から避難所のアクトバルへ行くのは困難なので地区に集会所を設置してほしい。 ・土砂災害により避難経路である道路の通行ができず、笠取第二小学校へ避難できない。 など 	<p>○関連計画等(宇治市地域防災計画)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害発生前の避難という観点からもハザードマップでの情報共有は重要と考えています。 ・関係部署と情報共有しながら引き続き検討が必要と考えています。
	<p>○小学校について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域交流の中核となる小学校を存続してほしい。 ・学校は運動会や防災活動などで地域コミュニティの中心となる学校の存続、教育環境の充実に関して記載してほしい。 など 	<p>○修正【p108】</p> <p>(地域別構想:Ⅰ.地域づくりの主な課題)</p> <p>地域内の児童数が少なく、地域交流の中核となる小学校の存続や、教育環境の充実が求められています。</p>
	<p>○地域の活性化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校、育友会、地域が一緒になって、児童数減少に歯止めをかけようと、対策委員会を設置し、親子留学のための空き家を探しているがなかなか見つからない。 など 	<p>○修正【p111】</p> <p>(地域別構想:5-5まちづくり活動の方針)</p> <p>地域住民によるまちづくり活動として笠取第二小学校区では、地域の活性化と児童数増加に向け、学校とともに親子留学などの取組みを進めています。としました。</p>
	<p>○地域の魅力発信について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山間地域に住む魅力を広く知ってほしい。 ・アクトバルをきっかけに周辺地域を知ってもらう周遊コースの充実。 ・ものづくりをしたい若者に炭山を選んでもらえるように地域産業の応援をしてほしい。 	<p>○修正【p107】</p> <p>(地域別構想:Ⅰ.地域の特徴)</p> <p>「工芸家の集落が形成されており、陶芸等の資源を活用して地域の活性化を図っている地域です。」</p>

(3) オープンハウスの感想など

- ・まちの写真パネルは宇治市内の発展状況がわかりました。
- ・都市計画マスタープランには山間地域の具体的な内容は組み込まれるものではないことは理解するが、地域の具体的な活動や意見などを聞いてもらう場としてはいいなと思いました。
- ・まちづくりの意見が市民から出せるのはとても大事な機会だと思いました。そして、意見が生きることを願っています。



3-8 全地域

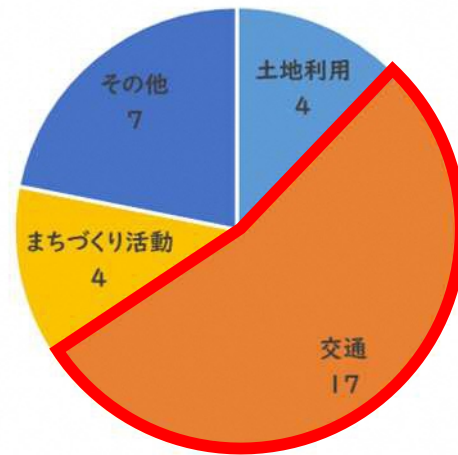
開催日	対象地域	会場	オープンハウス		意見交換会	
			時間	参加者数	時間	参加者数
10月30日 (土)	全地域	生涯学習センター ー	11:00~18:00	32名	19:00~20:30	8名

(1) ご意見の総括(オープンハウスでの聞き取り、記述式アンケートの自由記入欄、意見交換での発言)

ご意見の分野ごとに見ると

○ 交通

に関する意見を多く頂きました。



(2) ご意見の概要

部門	市民意見	市の見解
土地利用(4件)	<p>○土地利用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平尾の医療少年院跡地に図書館を含む複合施設ができればよい。 ・大久保に大規模小売店舗ができれば。 <p>など</p>	<p>○位置づけ済【p45】</p> <p>(全体構想:4-2 土地利用の方針)</p> <p>商業・工業など産業系の土地利用には、社会経済状況の動向を踏まえ、拠点周辺や既存の商業・業務集積などの資源を有効に活用しながら地域経済に寄与する土地利用の誘導に努めていきます。</p>

部門	市民意見	市の見解
交通 (17件)	<p>○道路網のあり方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幹線道路を整備して、市内に産業が集まり、人が集まるようなまちづくりをしてほしい。 ・道路拡幅をしている所で一部の土地が残り、なかなか進んでいない所がある。 ・市役所の前の道路はいつも混んでおり、六地蔵から市役所へ車で行くのは時間がかかる。 など 	<p>○位置づけ済【p34】(全体構想: (2) 将来的な都市の骨格②幹線網)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来的な都市の骨格として幹線網では、バランスのとれた道路の幹線網を確立するとしています。 <p>○位置づけ済【p51】(全体構想: 4-3 交通の方針(2) 道路)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路の方針としては、今後のまちづくりの動向を踏まえ、まちの将来像を見越したまちづくりに努めていきます。
	<p>○公共交通網のあり方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通は、たまに乗るニーズは多いが、日常的な需要がないと成り立たない。需要を生み出すまちづくりをしてほしい。 ・交通が便利にならないとまちは発展しないので、リニアを宇治市に誘致することはできないか。 など 	<p>○位置づけ済【p49】 (全体構想:4-3 交通の方針)</p> <p>「まちの拠点や産業活動を側面から支える交通網を充実させます」として、地域の特色を活かし、都市機能の集積・役割分担を行いつつ、周辺地域と相互に連携・補完する、まちの拠点を配置し、そこで展開される様々な産業活動などを側面から支える交通網を充実させます。</p>
まちづくり活動 (4件)	<p>○観光資源を活かしたまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の観光地と比べて、地域住民も観光地をきれいに育てようという努力が少なく、もったいない。 ・源氏ミュージアム、歴史資料館、植物公園など素晴らしい施設があるので、リピーターが増える展示をしてほしい。 など 	<p>○関連計画等(宇治市観光振興計画)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年の観光客のニーズや社会情勢の変化を的確に把握し、恵まれた観光資源に磨きをかけ、多くの人が訪れる観光地を目指しています。 ・関係部署と情報共有を図ります。



4. アンケート結果

4-1 六地蔵地域（六地蔵・木幡・平尾台）

記述式 アンケートの回答 (9名)	参加者の年齢 	お住まいの地域 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">六地蔵</td> <td style="text-align: center;">3名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">木幡</td> <td style="text-align: center;">6名</td> </tr> </table>	六地蔵	3名	木幡	6名
	六地蔵	3名				
木幡	6名					
	重要と考えられるテーマ ○得票順 <六地蔵エリア> 交通利便性の高さをいかしたにぎわいと活力あるまちづくり …… 5票 安心して歩けるまち …… 4票 人々の交流の活性化 …… 4票 商業地と住宅地の回遊性を高める …… 2票 【その他】 自然と歴史的景観の保全、環境対策（交通、緑化、憩いの場） <木幡エリア> 自然（木幡池・松殿山荘・宇治陵）や文化・歴史（許波多神社・お茶）の保全 …… 4票 住宅地内の通過交通を低減し、安心して歩ける暮らしの道づくり …… 3票 災害リスクに対応できるまちづくり …… 2票					
シールアンケート (強み・弱み)	○シールを多く貼られた項目（強み） ・京都・大阪に近く、通勤・通学などが容易である ・日常生活における買い物などに便利である ○全く貼られなかった項目（弱み） ・お茶や歴史、文化などを活用したまちづくり ・スポーツ・レクリエーション施設が整っている ・公共施設が充実している					

4-2 黄檗地域（五ヶ庄・羽戸山・菟道・明星町・志津川）

<p>記述式 アンケートの回答 (19名 内、オンライン2 名)</p>	<p>参加者の年齢</p> <table border="1"> <caption>参加者の年齢分布</caption> <thead> <tr> <th>年齢代</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>70歳代</td> <td>53%</td> </tr> <tr> <td>80歳代</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>60歳代</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>50歳代</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>30歳代</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>19歳以下</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table>	年齢代	割合	70歳代	53%	80歳代	11%	60歳代	11%	50歳代	10%	30歳代	10%	19歳以下	5%	<p>お住まいの地域</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>五ヶ庄</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>羽戸山</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>木幡</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>志津川</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>菟道</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>明星町</td> <td>1名</td> </tr> </tbody> </table>	五ヶ庄	6名	羽戸山	4名	木幡	3名	志津川	3名	菟道	2名	明星町	1名
	年齢代	割合																										
70歳代	53%																											
80歳代	11%																											
60歳代	11%																											
50歳代	10%																											
30歳代	10%																											
19歳以下	5%																											
五ヶ庄	6名																											
羽戸山	4名																											
木幡	3名																											
志津川	3名																											
菟道	2名																											
明星町	1名																											
<p>シールアンケート (強み・弱み)</p>	<p>重要と考えられるテーマ</p> <p>○得票順</p> <p><五ヶ庄・羽戸山・菟道・明星町エリア></p> <p>安心して住みよいまちを支える都市基盤の充実 …… 9票</p> <p>みどりと歴史・文化に囲まれた安らぎある住宅地の形成 …… 7票</p> <p>うるおいのある自然的環境と世界に誇る文化・歴史的遺産を保全・活用 …… 4票</p> <p>地域内の文教施設などを活用したまちづくり …… 2票</p> <p>【その他】 市民の日常生活の利便性の向上</p> <p><志津川エリア></p> <p>志津川のまちなみの保全 …… 4票</p> <p>居住環境を守り引継ぐ …… 2票</p> <p>【その他】 エリア全体がつながる観光づくり</p> <p>○シールを多く貼られた項目(強み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治川や山並みなどの自然・景観に恵まれている ・歴史や文化にめぐまれている ・京都・大阪に近く、通勤・通学などが容易である <p>○全く貼られなかった項目(弱み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住環境が整備されていて住みやすい 																											

4-3 宇治地域 (宇治・折居台・琵琶台・天神台・南陵町・神明・白川)

<p>記述式 アンケートの回答 (15名 内、オンライン3 名)</p>	<p>参加者の年齢</p> <table border="1"> <caption>参加者の年齢分布</caption> <thead> <tr> <th>年齢代</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>70歳代</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>60歳代</td> <td>33%</td> </tr> <tr> <td>40歳代</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>50歳代</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>80歳代</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>30歳代</td> <td>6%</td> </tr> </tbody> </table>	年齢代	割合	70歳代	40%	60歳代	33%	40歳代	7%	50歳代	7%	80歳代	7%	30歳代	6%	<p>お住まいの地域</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>宇治</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>菟道</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>五ヶ庄、明星町、 白川、琵琶台、 南陵町、神明、 小倉町</td> <td>各1名</td> </tr> </tbody> </table>	宇治	6名	菟道	2名	五ヶ庄、明星町、 白川、琵琶台、 南陵町、神明、 小倉町	各1名
	年齢代	割合																				
70歳代	40%																					
60歳代	33%																					
40歳代	7%																					
50歳代	7%																					
80歳代	7%																					
30歳代	6%																					
宇治	6名																					
菟道	2名																					
五ヶ庄、明星町、 白川、琵琶台、 南陵町、神明、 小倉町	各1名																					
<p>重要と考えられるテーマ</p> <p>○得票順</p> <p><宇治橋周辺エリア></p> <p>だれもが安心して歩いて楽しめるまちづくり … 9票</p> <p>宇治川周辺の文化・歴史・自然が調和したまちづくり … 7票</p> <p>宇治川周辺が快適空間となる整備 … 5票</p> <p>【その他】 商業施設の充実、宇治橋通りの車侵入規制</p> <p><白川エリア></p> <p>白川のまちなみの保全及び景観、文化・歴史の継承と住環境の維持 … 3票</p> <p>【その他】 防災</p> <p><宇治・折居台・琵琶台・天神台・南陵町・神明エリア></p> <p>みどり豊かな快適な住環境 … 5票</p> <p>【その他】 歩道の整備</p>																						
<p>シールアンケート (強み・弱み)</p>	<p>○シールを多く貼られた項目(強み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治川や山並みなどの自然・景観に恵まれている ・宇治茶や世界遺産など全国に誇れるものがある ・歴史や文化に恵まれている ・治安が良く、安心して暮らせる <p>○全く貼られなかった項目(弱み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・レクリエーション施設が整っている 																					

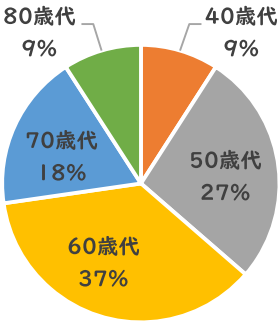
4-4 榎島地域（榎島町）

記述式 アンケートの回答 (12名 内、オンライン1 名)	参加者の年齢 <table border="1"> <caption>参加者の年齢分布</caption> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>70歳代</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>30歳代</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>40歳代</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>50歳代</td> <td>17%</td> </tr> <tr> <td>60歳代</td> <td>59%</td> </tr> </tbody> </table>	年齢	割合	70歳代	8%	30歳代	8%	40歳代	8%	50歳代	17%	60歳代	59%	お住まいの地域 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>榎島</td> <td>11名</td> </tr> <tr> <td>小倉</td> <td>1名</td> </tr> </tbody> </table>	榎島	11名	小倉	1名
	年齢	割合																
70歳代	8%																	
30歳代	8%																	
40歳代	8%																	
50歳代	17%																	
60歳代	59%																	
榎島	11名																	
小倉	1名																	
重要と考えられるテーマ ○得票順 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>医療・福祉施設等整備促進エリアの充実</td> <td>・・・ 7票</td> </tr> <tr> <td>魅力あるものづくり産業の集積</td> <td>・・・ 4票</td> </tr> <tr> <td>農地を保全し、地域と密着した農業の振興</td> <td>・・・ 4票</td> </tr> <tr> <td>魅力ある工業地の形成を支える都市基盤の充実</td> <td>・・・ 3票</td> </tr> <tr> <td>恵まれた自然的環境と文化・歴史的遺産の保全と活用</td> <td>・・・ 2票</td> </tr> </tbody> </table> 【その他】 子供たちの活動拠点の整備、道路の整備	医療・福祉施設等整備促進エリアの充実	・・・ 7票	魅力あるものづくり産業の集積	・・・ 4票	農地を保全し、地域と密着した農業の振興	・・・ 4票	魅力ある工業地の形成を支える都市基盤の充実	・・・ 3票	恵まれた自然的環境と文化・歴史的遺産の保全と活用	・・・ 2票								
医療・福祉施設等整備促進エリアの充実	・・・ 7票																	
魅力あるものづくり産業の集積	・・・ 4票																	
農地を保全し、地域と密着した農業の振興	・・・ 4票																	
魅力ある工業地の形成を支える都市基盤の充実	・・・ 3票																	
恵まれた自然的環境と文化・歴史的遺産の保全と活用	・・・ 2票																	
シールアンケート (強み・弱み)	○シールを多く貼られた項目(強み) ・医療施設が充実している ・日常生活における買い物などに便利である ・コミュニティ活動が活発であり、安心して暮らせる ・宇治川や山並みなどの自然・景観に恵まれている ○全く貼られなかった項目(弱み) ・スポーツ・レクリエーション施設が整っている ・自然災害等への防災に強く、安心して暮らせる																	

4-5 小倉地域 (小倉町・伊勢田町・安田町)

<p>記述式 アンケートの回答 (22名 内、オンライン3 名)</p>	<p>参加者の年齢</p> <table border="1"> <caption>参加者の年齢</caption> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30歳代</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>40歳代</td> <td>18%</td> </tr> <tr> <td>50歳代</td> <td>14%</td> </tr> <tr> <td>60歳代</td> <td>41%</td> </tr> <tr> <td>70歳代</td> <td>23%</td> </tr> </tbody> </table>	年齢	割合	30歳代	4%	40歳代	18%	50歳代	14%	60歳代	41%	70歳代	23%	<p>お住まいの地域</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>小倉町</td> <td>17名</td> </tr> <tr> <td>伊勢田町</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>宇治</td> <td>1名</td> </tr> </tbody> </table>	小倉町	17名	伊勢田町	4名	宇治	1名
	年齢	割合																		
30歳代	4%																			
40歳代	18%																			
50歳代	14%																			
60歳代	41%																			
70歳代	23%																			
小倉町	17名																			
伊勢田町	4名																			
宇治	1名																			
<p>重要と考えられるテーマ</p> <p>○得票順</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活利便性向上をめざした安全で暮らしやすいまちづくり …… 12票 生活と商いが融合した活気あるまち …… 10票 まちの玄関にふさわしいにぎわいのある駅前空間 …… 10票 地域の貴重なみどりを保全しつつ、人々が憩い、交流のできる空間の確保 …… 5票 <p>【その他】 現在のみどりは保全する</p>																				
<p>シールアンケート (強み・弱み)</p>	<p>○シールを多く貼られた項目(強み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都・大阪に近く、通勤・通学などが容易である ・医療施設が充実している <p>○全く貼られなかった項目(弱み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史や文化に恵まれている ・市内に働く場所がある 																			

4-6 大久保地域（大久保町・伊勢田町・広野町羽拍子町・開町・寺山台・神明）

記述式 アンケートの回答 (11名 内、オンライン1 名)	参加者の年齢 	お住まいの地域 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">広野町</td> <td style="text-align: center;">6名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">大久保町</td> <td style="text-align: center;">2名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">伊勢田町</td> <td style="text-align: center;">3名</td> </tr> </table>	広野町	6名	大久保町	2名	伊勢田町	3名
	広野町	6名						
大久保町	2名							
伊勢田町	3名							
シールアンケート (強み・弱み)	重要と考えられるテーマ <p>○得票順</p> <p><大久保エリア></p> <ul style="list-style-type: none"> にぎわいのある商業・業務集積空間の形成を誘導します …… 5票 地域内の水やみどり、文化・歴史の保全・活用を進めます …… 2票 鉄道網の利便性を高める都市基盤の充実を図ります …… 2票 良好な既存住宅地の保全と改善を進めます …… 2票 <p>【その他】市内東西方向の移動手手段の確保、朝夕の交通渋滞の緩和</p> <p><伊勢田エリア></p> <ul style="list-style-type: none"> 秩序ある土地利用と安心できる地域内施設の連携をめざします …… 2票 <p>【その他】みどりを増加させてきれいなまちづくり</p>							

4-7 山間地域（炭山・二尾・池尾・東笠取・西笠取）

<p>記述式 アンケートの回答 (11名)</p>	<p>参加者の年齢</p> <table border="1"> <caption>参加者の年齢</caption> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30歳代</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>40歳代</td> <td>46%</td> </tr> <tr> <td>50歳代</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>60歳代</td> <td>27%</td> </tr> <tr> <td>70歳代</td> <td>18%</td> </tr> </tbody> </table>	年齢	割合	30歳代	9%	40歳代	46%	50歳代	0%	60歳代	27%	70歳代	18%	<p>お住まいの地域</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>笠取</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>炭山</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>折居台</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>宇治</td> <td>1名</td> </tr> </tbody> </table>	笠取	5名	炭山	4名	折居台	1名	宇治	1名
	年齢	割合																				
30歳代	9%																					
40歳代	46%																					
50歳代	0%																					
60歳代	27%																					
70歳代	18%																					
笠取	5名																					
炭山	4名																					
折居台	1名																					
宇治	1名																					
<p>重要と考えられるテーマ</p> <p>○得票順</p> <ul style="list-style-type: none"> 不法投棄を防止し宇治の誇りである自然の保全 …… 5票 豊かな自然環境と調和した地域振興 …… 4票 安心して住むことのできる生活環境の充実 …… 3票 地域内の観光・レクリエーション施設や豊かな自然を活用したまちづくり …… 3票 自然環境保全のあり方を実践し里山の保全、復元、活用 …… 2票 <p>【その他】 公共交通の整備、地域活動の拠点となる施設の整備や学校の存続</p>																						
<p>シールアンケート (強み・弱み)</p>	<p>○シールを多く貼られた項目(強み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治川や山並みなどの自然・景観に恵まれている ・治安が良く、安心して暮らせる ・コミュニティ活動が活発であり、安心して暮らせる <p>○全く貼られなかった項目(弱み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都・大阪に近く、通勤・通学などが容易である ・住環境が整備されていて住みやすい ・公共施設が充実している ・福祉施策が充実しており、安心して暮らせる ・医療施設が充実している 																					